



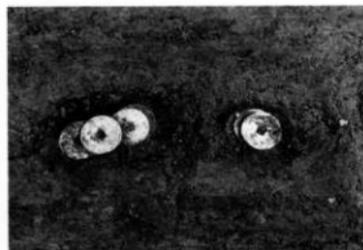
鍛冶炉 3 完掘



土師器集中域



土師器集積遺構 3



土坑墓 2 出土遺物

図版18



井戸跡



集石遺構



土坑内鉄滓出土状況(近世)



土坑土層(近世)



作業風景



溝状遺構 1 出土遺物



溝状遺構 2 出土遺物



溝状遺構 1 | 層上部鉄滓出土状況(近世)

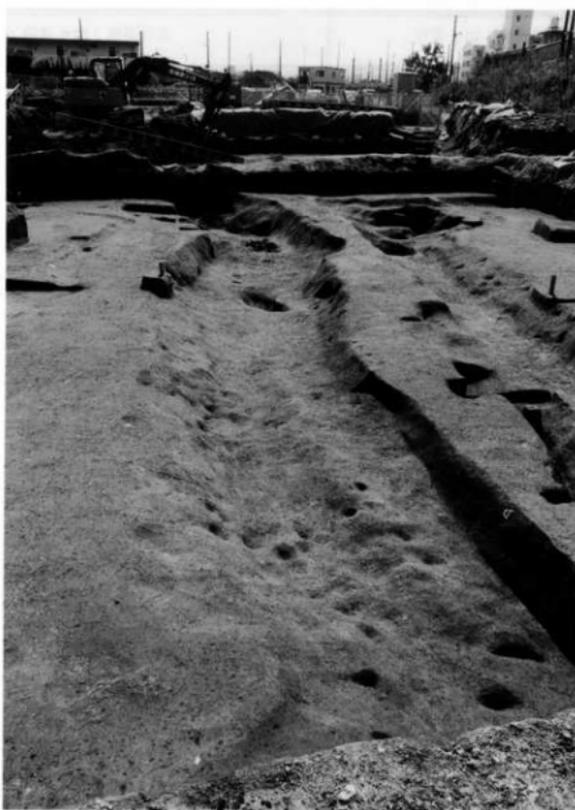
図版20



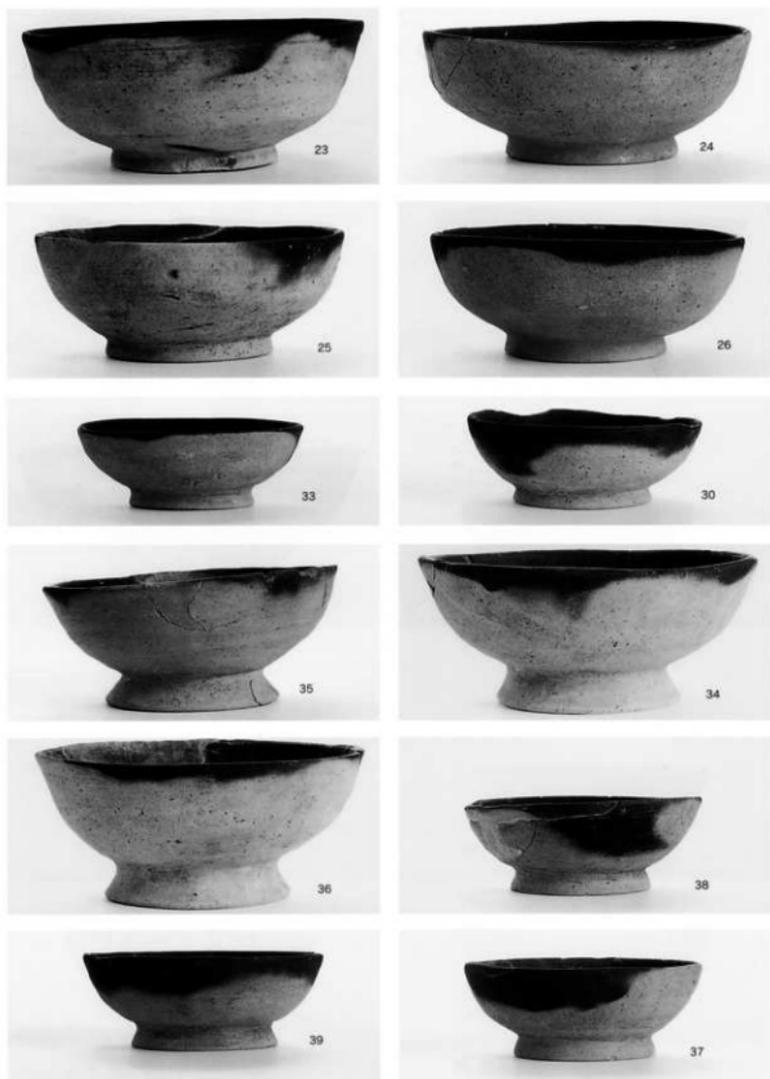
溝状遺構 1 土層



溝状遺構 2 土層



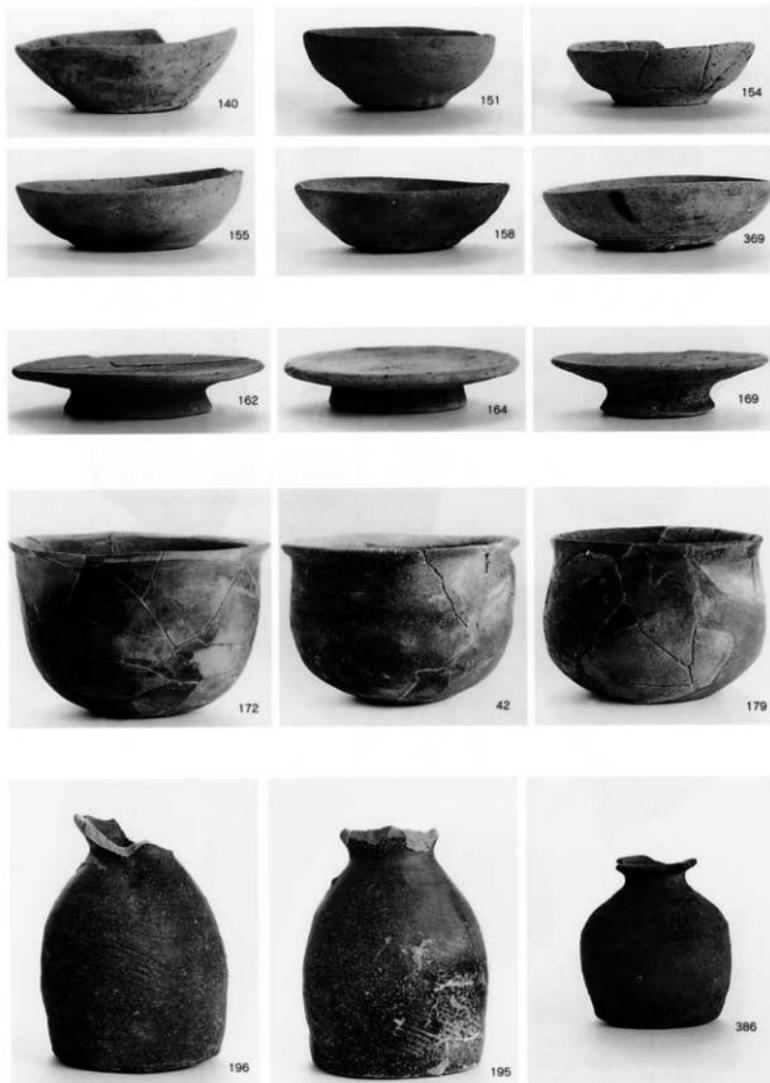
溝状遺構 1, 2 完掘



古代の出土遺物 (1)

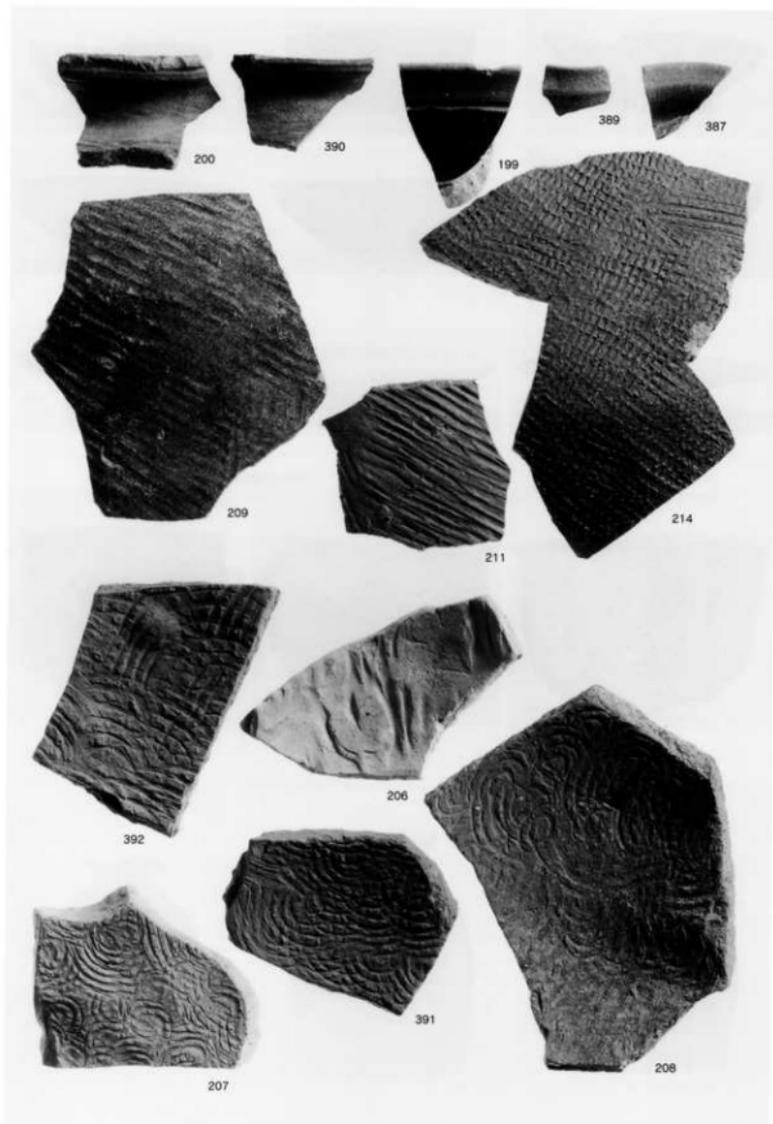
図版22



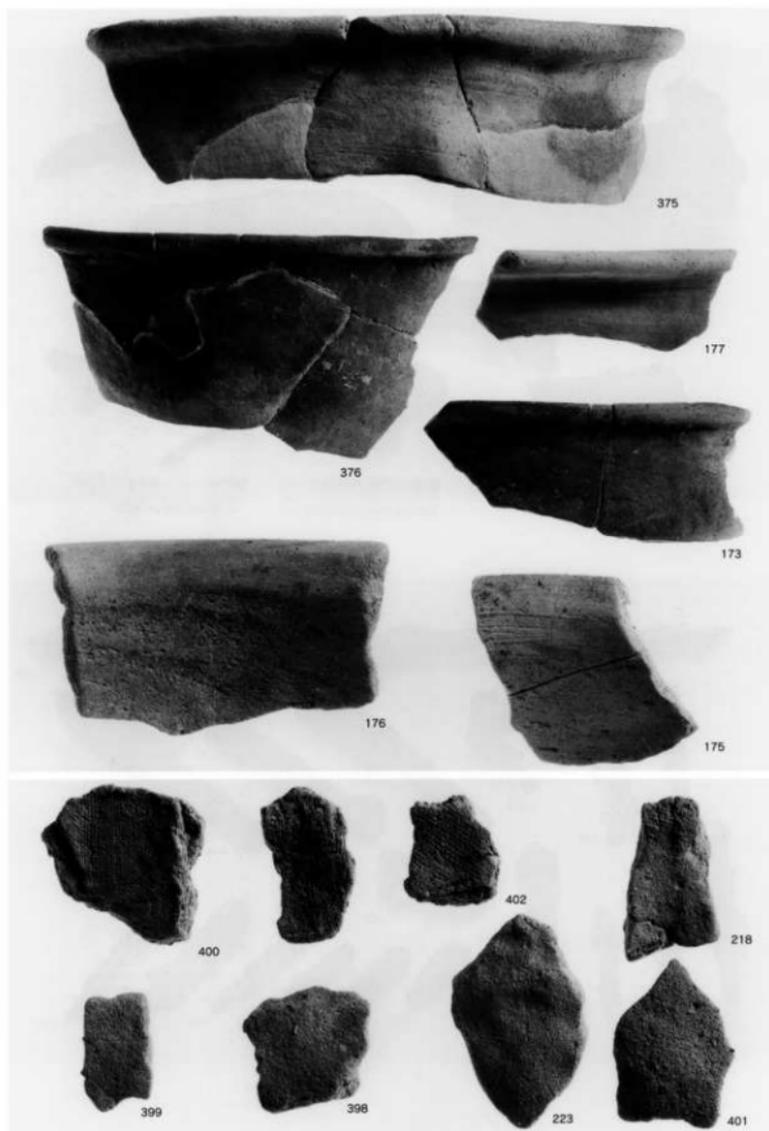


古代の出土遺物 (3)

図版24

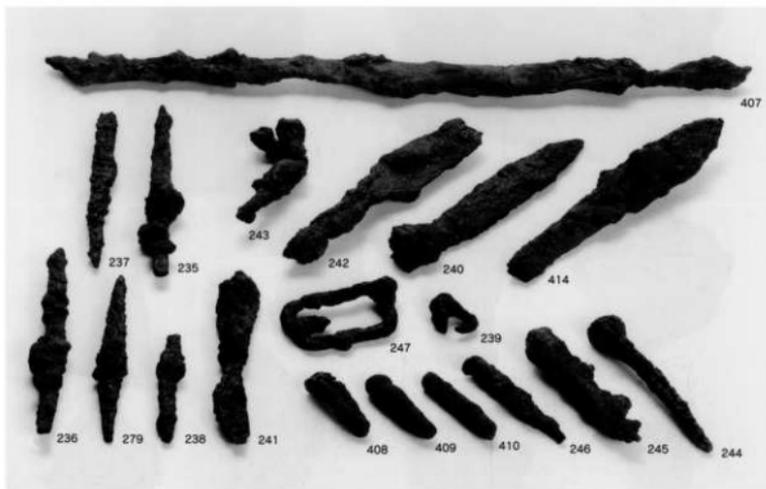
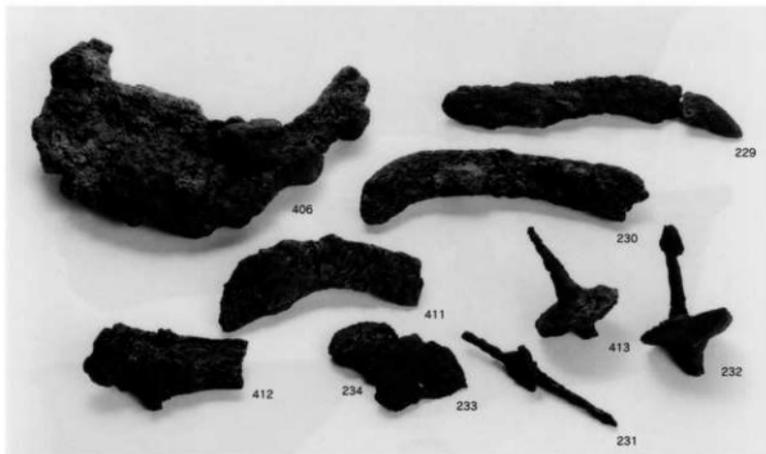


古代の出土遺物 (4)

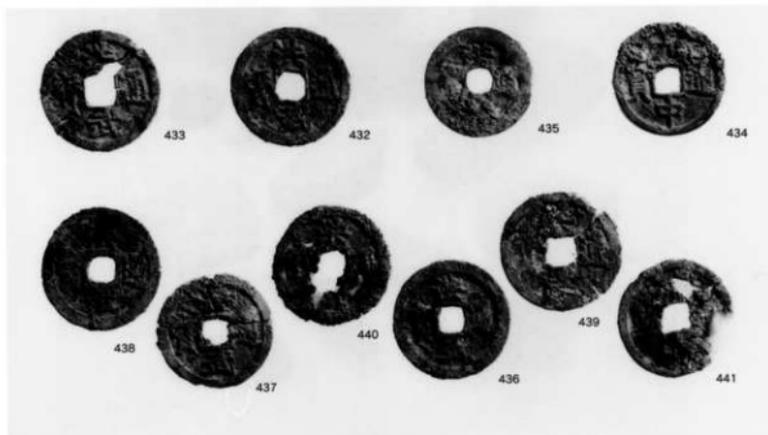
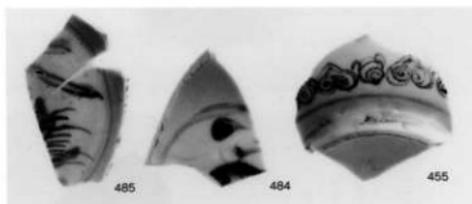
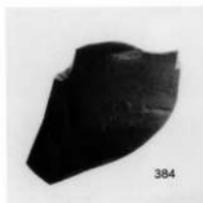


古代の出土遺物 (5)

図版26



古代の出土遺物 (6)



古代・中世の出土遺物

図版28

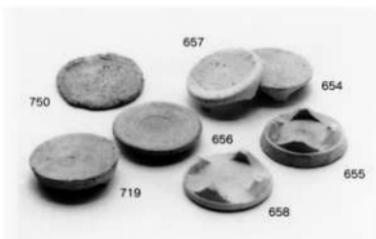


近世の出土遺物 (1)



近世の出土遺物 (2)

図版30



近世の出土遺物 (3)

あ と が き

市街地での調査のために、安全面の確保、苦情処理などが大変な調査であった。調査員が若く、経験も浅いために度々現場がゆきづまってしまうこともあった。そのたびに、多くの発掘作業員の方々に支えられて無事調査を終えることができた。発掘調査から報告書刊行までに、膨大な時間、労力、経費を費やした。記録保存という措置がとられるものの遺跡を破壊する代償の大きさに驚くばかりであった。文化財保護に携わる身としてこの責任の重さを肝に銘じて今後の仕事に取り組みたい。担当者としては初めての報告書作成であったので要領が悪く、多くの整理作業員や諸先輩方、山崎さんをはじめとする出版社の方々にご迷惑をおかけした。関係者の方々の協力でなんとか刊行までたどり着けることができ、心から感謝したい。

鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書 (39)
九州新幹線鹿児島ルート建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ

鍛冶屋馬場遺跡

発行日 2002年3月30日
発行 鹿児島県立埋蔵文化財センター
〒899-5652 鹿児島県始良郡始良町平松6252番地
☎0995-65-8787

印刷 湧上印刷株式会社
〒892-0845 鹿児島市樋之口町6-6
☎099-225-2727

